



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 南陽

コード番号 7417 URL <http://www.nanvo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 篠崎 学

TEL 092-472-7331

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,792	10.9	355	79.4	318	46.4	172	65.0
25年3月期第1四半期	6,125	△15.5	198	18.4	217	3.7	104	△15.5

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 152百万円 (168.4%) 25年3月期第1四半期 90百万円 (△19.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	27.08	—
25年3月期第1四半期	16.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	27,061	10,712	39.6
25年3月期	27,070	10,596	39.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 10,712百万円 25年3月期 10,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	4.7	400	1.4	400	△6.2	200	38.5	31.41
通期	28,000	2.2	950	13.7	950	6.9	500	8.2	78.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	6,615,070 株	25年3月期	6,615,070 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	247,021 株	25年3月期	247,021 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	6,368,049 株	25年3月期1Q	6,368,129 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、積極的な経済対策、金融政策に対する期待感から、円高が是正されるとともに、株価も上昇し、全体としての景況感は徐々に改善されました。しかしながら、欧州の債務問題や中国をはじめとする新興国経済の減速懸念などにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、売上高は6,792百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益は355百万円（前年同期比79.4%増）、経常利益は318百万円（前年同期比46.4%増）、四半期純利益は172百万円（前年同期比65.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、緊急経済対策で追加された公共工事、並びに九州北部豪雨に伴う復旧工事の執行が本格化する中、需要増加が続いているレンタル事業の拠点強化に加え、積極的にレンタル用資産への設備投資を行ってまいりました。この結果、レンタル事業の売上が好調に推移したことにより、売上高は2,981百万円（前年同期比17.6%増）、セグメント利益は247百万円（前年同期比225.0%増）となりました。

② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、円高の是正による輸出採算の向上を受けて、設備投資が緩やかに回復する中、スマートフォンや省エネルギー分野を始めとした開発案件の受注獲得に努めるとともに、継続して生産部品・消耗部品の販売強化に努めてまいりました。この結果に加えて、連結子会社の増加もあり、売上高は3,676百万円（前年同期比5.7%増）となりました。一方で、急激な円安の影響で一部取引の採算が悪化した結果、セグメント利益は170百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

③ 砕石事業

砕石事業におきましては、緊急経済対策で追加された公共工事の執行が本格化する中、公共工事の発注動向を見極めながら、継続して補修・護岸工事の受注獲得に努めてまいりました。この結果、売上高は135百万円（前年同期比19.5%増）、セグメント利益は23百万円（前年同期比43.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度末に比べ9百万円減少（0.0%減）し、27,061百万円となりました。増減の主な内容は、貸与資産が833百万円増加したものの、現金及び預金が800百万円、受取手形及び売掛金が154百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ125百万円減少（0.8%減）し、16,349百万円となりました。増減の主な内容は、短期借入金が129百万円、リース債務が284百万円それぞれ増加したものの、支払手形及び買掛金が354百万円、未払法人税等が150百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ116百万円増加（1.1%増）し、10,712百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が45百万円、為替換算調整勘定が44百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は39.6%と前連結会計年度末に比べ0.5ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、概ね計画通りに推移しており、業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,967,533	2,167,089
受取手形及び売掛金	11,949,580	11,794,965
商品及び製品	1,492,961	1,510,949
仕掛品	35,426	55,586
貯蔵品	2,627	5,267
その他	1,453,929	1,379,271
貸倒引当金	△725,360	△700,083
流動資産合計	17,176,699	16,213,047
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	5,609,300	6,442,652
その他(純額)	2,263,988	2,256,306
有形固定資産合計	7,873,289	8,698,958
無形固定資産		
のれん	—	68,668
その他	98,135	92,830
無形固定資産合計	98,135	161,499
投資その他の資産		
投資有価証券	1,049,873	1,087,710
その他	1,029,546	1,024,544
貸倒引当金	△208,098	△173,942
投資その他の資産合計	1,871,322	1,938,312
固定資産合計	9,842,747	10,798,770
繰延資産		
開発費	50,794	49,285
繰延資産合計	50,794	49,285
資産合計	27,070,240	27,061,103
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,845,404	7,490,593
短期借入金	2,907,429	3,037,339
1年内返済予定の長期借入金	520,000	520,000
リース債務	1,692,988	1,977,335
未払法人税等	301,457	150,958
賞与引当金	155,522	96,723
割賦利益繰延	939,312	934,579
その他	818,325	863,552
流動負債合計	15,180,441	15,071,081
固定負債		
長期借入金	415,000	375,000
退職給付引当金	267,851	289,307
役員退職慰労引当金	105,356	108,033
その他の引当金	355,826	355,960
その他	149,749	149,622
固定負債合計	1,293,783	1,277,924
負債合計	16,474,224	16,349,006

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181,875	1,181,875
資本剰余金	1,015,305	1,015,305
利益剰余金	8,460,898	8,505,979
自己株式	△230,980	△230,980
株主資本合計	10,427,097	10,472,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,594	202,234
為替換算調整勘定	△6,675	37,683
その他の包括利益累計額合計	168,918	239,917
純資産合計	10,596,016	10,712,096
負債純資産合計	27,070,240	27,061,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,125,122	6,792,917
売上原価	5,179,927	5,580,919
差引売上総利益	945,195	1,211,998
割賦販売未実現利益戻入額	114,654	109,331
割賦販売未実現利益繰入額	91,991	104,801
売上総利益	967,857	1,216,527
販売費及び一般管理費	769,493	860,599
営業利益	198,364	355,927
営業外収益		
受取利息	3,926	4,188
受取配当金	6,226	7,682
持分法による投資利益	224	577
貸倒引当金戻入額	15,961	8,396
その他	18,947	18,421
営業外収益合計	45,286	39,268
営業外費用		
支払利息	24,063	25,432
為替差損	—	47,799
その他	2,097	3,502
営業外費用合計	26,161	76,734
経常利益	217,489	318,461
特別利益		
固定資産売却益	8	—
投資有価証券売却益	—	893
特別利益合計	8	893
特別損失		
固定資産除却損	1,116	174
特別損失合計	1,116	174
税金等調整前四半期純利益	216,382	319,180
法人税、住民税及び事業税	153,380	153,005
法人税等調整額	△41,526	△6,267
法人税等合計	111,853	146,738
少数株主損益調整前四半期純利益	104,528	172,442
四半期純利益	104,528	172,442

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	104,528	172,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,507	25,876
為替換算調整勘定	14,815	27,652
持分法適用会社に対する持分相当額	21,850	17,470
その他の包括利益合計	△13,841	70,999
四半期包括利益	90,687	243,441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,687	243,441

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,535,005	3,477,140	112,976	6,125,122	—	6,125,122
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,114	18,999	—	46,114	△46,114	—
計	2,562,120	3,496,139	112,976	6,171,236	△46,114	6,125,122
セグメント利益	76,084	187,207	16,060	279,352	△80,988	198,364

(注) 1 セグメント利益の調整額80,988千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,981,609	3,676,267	135,040	6,792,917	—	6,792,917
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,965	2,610	—	30,576	△30,576	—
計	3,009,574	3,678,878	135,040	6,823,493	△30,576	6,792,917
セグメント利益	247,271	170,856	23,040	441,168	△85,240	355,927

(注) 1 セグメント利益の調整額85,240千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「産業機器事業」セグメントにおいて、平成25年4月1日付で共栄通信工業㈱の全株式を取得し、連結子会社といたしました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては72,282千円でありま
す。